

紹介します！

MY INTRODUCTION No.105

あなたの大切なもの、手作りの作品、お気に入りの写真や町の景色などを紹介します。



申込み 秘書広報課 ☎557-7497

● 町からの紹介 ●



町をきれいに

12月号でも「善行表彰（環境美化）」の受賞者として紹介しました、角田 彦次郎さん（写真右）と、大澤 四郎さん（写真左）です。このお二方は、ご自宅付近の道路に落ちているゴミを長年に渡り拾い続けています。角田さんは地藏橋周辺、大澤さんは殿ヶ谷地藏尊周辺でゴミ拾いをされており、地域の人たちからも「道路がいつもきれいで気持ちが良い」と喜ばれています。

このような住民一人ひとりの心遣いで、より良い町が作られている、ということを改めて感じさせられます。

● 塩澤 丈旦さんからの紹介 ●



リサイクルプラザ見学

11月20日に二本木町町内会のレクリエーション行事として、「みずほリサイクルプラザ見学を兼ねたハイキング・餅つき」を実施しました。天気に恵まれ、子どもから大人まで大勢の方に参加していただきました。

リサイクルプラザ見学では職員の方から説明があり、各家庭から出たごみの行方がよく分かりました。ルールを守りきちんと分別することの大切さを改めて認識することができました。

オイスカ創立50周年

オイスカ

○ISC AとはOrganization(機構) Industrial(産業) Spiritual(精神) Cultural(文化) Advancement(促進)の頭文字をとって呼ばれる略称で、人間の生存に不可欠な三要素“産業・精神・文化”のバランスを大事にした発展を、世界規模で進めている団体です。既にフィリピンで40年、インドネシアで30年も農村開発を行っています。長年この運動に携わっている私達の当面の目標は、飢える社会を無くす事です。山に木を植えて豊かな自然を再生させれば、山地の保水力が向上します。すると豊かな水が流れ出す地域ができ、稲作・畑作も発展し、生命の基盤づくりが出来ます。この活動は、1993年には「国連地球サミット賞」を受賞するなど国際的には高く評価されています。○ISC Aは私が学生の頃の1961年10月6日に



出来ました。この年の西暦は、後から読んでも同じですからよく記憶しております。そして既に50年、式典では中野総裁のもと野田佳彦内閣総理大臣、レセプションには天皇皇后両陛下の御臨席を賜り、去年は決意を新たにしました。今、継続は力なりという言葉の意味をかみしめております。大災害を乗り越えて日本が発展するよう、集まったアジア諸国が声援を送っていました。私達も頑張りましょう。本年もよろしくお願い申し上げます。町長 石塚 幸也 衛門



▲オイスカ 中野 良子総裁



人口と世帯

人口	33,524人	(4人増)
男	17,071人	(14人増)
女	16,453人	(10人減)
世帯	13,768	(24世帯増)
外国人登録数	561人	

12月1日現在
()は前月比

発行/瑞穂町 編集/秘書広報課 毎月1回1日発行
〒190-1292 東京都西多摩郡瑞穂町大字箱根ヶ崎2335番地
☎042(557)0501(代表) FAX042(556)3401(代表)
ホームページ <http://www.town.mizuho.tokyo.jp/>

